

◆ 渋沢・クローデル賞 表彰式

日本とフランスに関する優れた研究成果に贈られる第41回（2024年度）渋沢・クローデル賞（日仏会館・読売新聞社主催、在日フランス大使館後援、渋沢栄一記念財団・帝京大協賛）の日本側の表彰式が5日、東京・恵比寿の日仏会館で行われた。

本賞に選ばれた「議会共和政の政治空間」（京都大学学術出版会）の明治大専任講師・谷口良生さん（36）と、奨励賞の「ロペール・ルパージュとケベック」（彩流社）の同志社大准教授・神崎舞さん（42）に賞状などが贈られた。

受賞記念講演で、谷口さんは「政治史、社会史、文化史を交錯させた叙述を目指して書いた。（今後は）新しい議会政治像を描ければ」と語った。神崎さんは「（受賞作が）ルパージュ作品の日本における普及だけでなく、カナダに関する研究に貢献できればうれしく思う」と述べた。



【パリ＝梁田真樹子】「渋沢・クローデル賞」（日仏会館、仏国立社会科学高等研究学院・日仏財団主催、日仏会館・仏国立日本研究所協力、渋沢栄一記念財団、帝京大、読売新聞社協賛、在仏日本大使館後援）の仏側の今年の審査が行われた。

東京外国語大世界言語社会教育センター特任講師のエリーズ・ボワイヨ氏の「『写真売ります！』日本写真における1968年以降のラディカリズム再考—ワークショップ写真学校（1974—1976）の場合」が受賞作に選ばれた。